

## 事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設（教育文化施設：北山田小学校施設）整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	大分県玖珠郡玖珠町大字戸畑 2 8 6 1 番地						
補助事業の成果の目標	現在使用している屋外トイレは給水管が破損するなど、数年前から使用できず、また体育倉庫は内壁の剥落、雨漏りなど老朽化が著しいことから、学校の体育・クラブ活動等の屋外教育に支障が出ていることから改築（屋外トイレは移転改築）し、学校施設としての利便性の向上と安心して使用できる施設にする事を目標とする。						
補助事業の内容	屋外トイレ移転改築(学校施設管理用器具倉庫併設) 屋外体育倉庫改築						
補助事業の始期及び終期	平成 2 6 年度から平成 2 7 年度まで						
事業費及び交付金額		2 6 年度	2 7 年度				計
	事業費	円 0	円 11,278,400	円	円	円	円 11,278,400
	交付金額	0	9,500,000				9,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>児童、教職員及び保護者へ意見聴取したところ、「屋外トイレ及び屋外体育施設を改築したことにより、屋外授業や行事の際、トイレを利用しやすくなった」との声や、「衛生的で管理しやすい」、「体育用備品が出し入れやすくなった」等の声を多く頂き、学校施設としての利便性向上に資することができている。</p> <p>また、屋外トイレに学校施設管理用器具倉庫を併設したことにより、愛校作業をする際など保護者だけではなく、近隣住民の方など多くの方に参加頂けるようになり、以前に増して学校の周辺環境を清潔かつ安全に保つことができている。</p> <p>周知については、屋外トイレ外壁に「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」記載のプレートを設置。また、保護者会等で保護者に説明し周知を図った。</p>						
事業の改善策及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設（スポーツまたはレクリエーションに関する施設：トレーニングマシン）整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町大字山田						
補助事業の成果の目標	<p>本町ではトレーニングマシンを設置した施設が存在せず、体力向上・健康維持などを目的とした町民の多くは屋外でトレーニングを行っている。</p> <p>設置予定箇所の玖珠町総合運動公園は、複数のスポーツ施設を併設しており、トレーニングマシン設置を要望する町民が多くみられる。</p> <p>そこでトレーニングマシンを購入し、こうした町民に新しいトレーニング方法の機会を提供し、体力向上・健康維持に寄与することを目的とする。</p>						
補助事業の内容	トレーニングマシン購入 アップライトバイク他9台						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	円 8,640,000	円	円	円	円	円 8,640,000
	交付金額	8,640,000					8,640,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>施設オープンから1年後にアンケートを実施した結果、1年間の施設利用者数は4,110人、また、利用効果については「体力がついた」「筋肉がついた」等の意見が寄せられており、地域住民の体力向上・健康維持に資することができている。</p> <p>周知の実施については、自治委員文書、ホームページ及び施設周辺へのポスターでオープンの周知を行った。また、各マシンに「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」と記載し周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設（消防に関する施設：小型動力ポンプ付積載車）整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町大字森、帆足						
補助事業の成果の目標	本町の消防団は全30部で構成され、それぞれの部が格納庫に消防タンク車、消防ポンプ車もしくは、小型動力ポンプ付積載車を保有し管理を行っている。これらの装備については、火災はもちろん荒天時の出動、各種警戒のためのパトロール等に活用され、地域住民の安全安心確保に活用されている。 これらの消防車両は、緊急時により高い性能を求められるものであり、経年劣化が著しい10年以上経過した車両は随時、更新を図っていくことで消防設備の維持を図り、地域住民の生命、財産、安全を確保する。						
補助事業の内容	小型動力ポンプ付積載車 2台 購入						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	円 13,024,800	円	円	円	円	円 13,024,800
	交付金額	13,024,000					13,024,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	成果については、地元消防団に意見聴取したところ、「小型動力ポンプ付積載車を購入したことにより、消火設備が整ったことから火災時の消防活動を円滑に実施できるようになった」との意見が寄せられており、地域住民の安全確保に寄与することができた。 また、車両に「防衛省 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」の記載を行い周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。  
2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設（環境衛生施設：LED防犯灯）整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町大字山浦、日出生、古後						
補助事業の成果の目標	児童・生徒を犯罪被害から守り、また、夜間の高齢者等に対する交通安全対策として、地区内の主要道路等に防犯灯を設置し、地域住民の安心・安全を確保することを目的とする。						
補助事業の内容	LED防犯灯156基設置						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	円 3,504,600	円	円	円	円	円 3,504,600
	交付金額	2,950,000					2,950,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>成果については、住民に意見聴取したところ「LED防犯灯を設置したことにより、歩道などが明るくなり、地域住民より安心して暮らせるようになった」等の意見が寄せられており、地域住民の安全確保に寄与することができた。</p> <p>周知については、玖珠町内全戸に配布する文書に「特定防衛施設周辺整備調整交付金」で実施した旨を記載し周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設（消防に関する施設：防火水槽）整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町大字山下						
補助事業の成果の目標	当地区内には防火用水が無く、現在、火災時には、近くの川からポンプ車や小型ポンプにより中継し送水、消火活動をする必要があり、放水開始までに時間を要する状況である。 当地区内に防火水槽を設置することにより、消火活動を早期に行えるようにし、地域住民の生命、財産、安全を確保する。						
補助事業の内容	耐震性防火水槽(40m <sup>3</sup> ) 1基 設置						
補助事業の始期及び終期	平成27年度						
事業費及び交付金額		27年度					計
	事業費	円 8,999,640	円	円	円	円	円 8,999,640
	交付金額	8,229,000					8,229,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	成果については「防火水槽を設置したことにより消火設備が整ったことから、訓練をとおして火災時の消火活動を円滑に実施できるようになったことがわかった」等の意見が寄せられており、地域住民の安全確保に寄与することができた。 周知については、「特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」と記載した看板を設置するとともに、地域住民と消防団で防火水槽を使った消火訓練を行い、周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連特定事業（福祉に関する事業：玖珠町健康ウォーク推進事業基金）					
補助事業者名	玖珠町長					
実施場所	玖珠町内					
補助事業の成果の目標	町民一人ひとりに生活習慣病予防、健康管理の推進の重要性を認識させ、「健康意識の啓蒙」及び「運動の動機づけ」のため健康ウォーク推進事業を実施し、町民の運動習慣の定着化、健康の保持増進を図る。 ・運動習慣がついた人の割合 (H27目標)60% (H29目標)70% ・測定記録の改善が図れた人の割合 (H27目標)50% (H29目標)60%					
補助事業の内容	講師による講演、看護師による問診など健康づくりに関する定期的なイベントを開催する。					
補助事業の始期及び終期	平成26年度～平成29年度					
事業費及び交付金額		26年度	27年度		計	
	基金造成額	交付金額	円 38,442,000	円 17,700,000	円	円 56,142,000
		市町村費等	0	0		0
		運用益	0	12,938		12,938
		計	38,442,000	17,712,938		56,154,938
	基金処分額	0	17,278,866		17,278,866	
	基金残額	38,442,000	38,876,072		38,876,072	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	健康ウォーク推進事業実施前後にアンケート調査、体力測定及び体組成計結果確認を行ったところ、運動習慣のついた人の割合は91%、測定記録の改善が図れた人の割合は62%となっており、町民の運動習慣の定着化、健康保持増進に資することができている。 周知については、町HPやチラシ、ポスターなどで地域住民へ事業周知を行った。					
事業の改善措置及び今後の対応	無					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連特定事業（交通に関する事業：町道維持管理事業基金）							
補助事業者名	玖珠町長							
実施場所	玖珠町							
補助事業の成果の目標	玖珠町は、357路線、全長約270kmの町道の維持管理において、破損箇所の修繕等への対応に人員・財政上の問題もあり、時間を要する状況である。 今回、町道維持管理事業基金を設置し、通行支障箇所の発見・早期修繕等の体制を整え、町道を維持管理することにより、地域住民の安全の確保、日常生活での利便性向上に寄与することを目的とする。							
補助事業の内容	玖珠町が管理する町道の維持管理を行うもの。草刈工・支障木伐採工・側溝清掃工・側溝補修工・路面清掃工・落石・崩土除去工・安全施設補修工・雪氷対策工・異常気象対応・舗装欠損部応急処理工等を業務委託するものである。							
補助事業の始期及び終期	平成26年度～平成36年度							
事業費及び交付金額		26年度	27年度	年度	年度		計	
	基金造成額	交付金額	円 8,000,000	円 8,176,000	円	円	円	円 16,176,000
		市町村費等	0	0				0
		運用益	0	1,918				1,918
		計	8,000,000	8,177,918				16,177,918
	基金処分類	0	6,921,720				6,921,720	
基金残額	8,000,000	9,256,198				9,256,198		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	道路パトロール及び地域住民からの情報提供により、車両等の通行支障箇所の早期解消ができています。 平成27年度の路面補修業務は、37枚の指示書を発行し、年間を通じポットホール補修・陥没補修・クラック補修を実施した。 また、道路維持補修業務では、6枚の指示書を発行し、道路側溝清掃・道路法面除草・路面清掃等の作業を実施し通行に支障している箇所の補修ができた。 当年度は、冬季の寒波がひどく、山間部の29路線の除雪作業をおこない、山間部の地域住民からも早期の対応で感謝を受け、事業の効果を確認した。 また、周知については町HPや作業注意喚起看板等に調整交付金事業である旨を記載し、地域住民へ周知を図った。							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分類及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連公共用施設 (産業の振興に寄与する施設:仲田水路)整備事業						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町大字岩室						
補助事業の成果の目標	現在、仲田水路は未改良の土水路であることから、河床の不陸や水路幅が狭い部分も多く、豪雨時に法面が浸食され崩壊、周辺農地へ溢れ農土が流出するなど被害を生じ、周辺農家はその復旧、水路の管理面で多大な労力を要している。 このためコンクリート製の水路を整備することにより、農家の維持管理労力の軽減を図る。						
補助事業の内容	水路改修工事 延長L=580m						
補助事業の始期及び終期	平成23年度～平成27年度						
事業費及び交付金額		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度 (26からの 繰越分含む)	計
	事業費	円 4,373,000	円 546,000	円 8,801,100	円 16,308,000	円 25,443,960	円 55,472,060
	交付金額	4,373,000	546,000	8,801,000	15,136,000	25,443,000	54,299,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	水路改修工事完了後、溢水被害もなく、安定した用排水機能の向上が図れ、農作業の効率も良くなった。 また、完了区間の利用者から「用水路からの取水及び維持管理が容易になった」等の意見が多く寄せられており、農産業の振興に寄与することができた。 周知については、事業の実施にあたり、住民説明会により特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨の説明を行い、工事に際しては工事看板に特定防衛施設周辺整備調整交付金事業との掲載を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。



## 事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連特定事業（医療に関する事業：玖珠町子ども医療費助成事業基金）							
補助事業者名	玖珠町長							
実施場所	玖珠町							
補助事業の成果の目標	玖珠町は子育て支援策として、疾病の早期発見と治療を促進し、子どもの保健の向上と福祉の増進を図るため、中学生以下の子どもの医療機関受診時、診療報酬の一部負担金の助成制度を創設された。 このため、玖珠町子ども医療費助成事業基金を設置し、保護者負担への助成金に充て、子育て世帯の負担軽減を図り、子育て支援に寄与することを目標とする。							
補助事業の内容	中学生以下の子どもが医療機関を受診した際の一部自己負担額を助成する。							
補助事業の始期及び終期	平成23年度～平成33年度							
事業費及び交付金額		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	計	
	基金造成額	交付金額	円 21,775,000	円 27,144,000	円 75,691,000	円 18,580,000	円 18,580,000	円 161,770,000
		市町村費等	1,225,000	235,000	1,809,000	0	0	3,269,000
		運用益	0	6,616	12,204	10,068	61,216	90,104
		計	23,000,000	27,385,616	77,512,204	18,590,068	18,641,216	165,129,104
	基金処分額	0	14,020,164	18,505,250	19,191,993	19,947,929	71,665,336	
基金残額	23,000,000	36,365,452	95,372,406	94,770,481	93,463,768			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	医療費助成事業により、子育て世帯の負担軽減が図られ、子育て支援に寄与することができている(平成27年度 医療費助成件数 15,362件)。 町HPや広報誌への掲載、制度説明資料や町内の全児童生徒に文書を配布する等、地域住民へ周知を図ることができた。							
事業の改善措置及び今後の対応	無							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額（交付金・市町村費等・その他・運用益・計）、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

## 事業評価書

補助事業名	日出生台演習場関連特定事業 (福祉に関する事業：玖珠町子ども子育て支援基金事業基金)						
補助事業者名	玖珠町長						
実施場所	玖珠町						
補助事業の成果の目標	玖珠町は、「認定こども園」に係る子育て支援事業として、保育料のうち、国が定める保育料徴収基準額の一部を助成する制度を創設した。 このため、玖珠町子ども子育て支援基金事業基金を設置し、保護者への助成金へ充て、子育て世帯の負担軽減を図り、子育て支援に寄与することを目標とする。						
補助事業の内容	未就学児の保育料の一部助成						
補助事業の始期及び終期	平成26年度～平成31年度						
事業費及び交付金額			26年度	27年度		計	
	基金造成額	交付金額	円 60,264,000	円 48,741,000	円	円	円 109,005,000
		市町村費等	0	0			0
		運用益	0	13,463			13,463
		計	60,264,000	48,754,463			109,018,463
	基金処分額	0	43,037,000			43,037,000	
	基金残額	60,264,000	65,981,463			65,981,463	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	未就学児の保育料の一部助成により、子育て世帯の負担軽減が図られ、子育て支援に寄与することができている。 平成27年度の保育料助成対象人数は5,419人となっており、利用者アンケートを実施したところ、認定こども園等の保育料の一部を助成することにより、子育て世代の負担軽減に役立ち、子育て支援に寄与していることを確認した。 周知については、町HPへの掲載や制度説明資料を配布する等により地域住民へ周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	無						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注：1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。